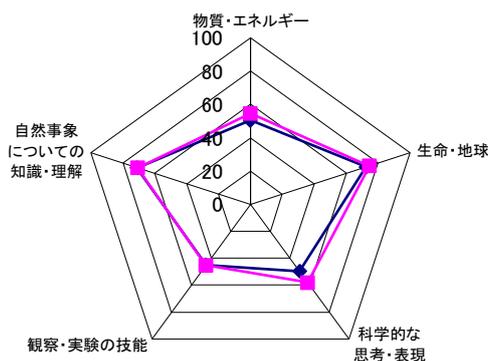


宇都宮市立平石北小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	物質・エネルギー	50.6	54.6	57.5
	生命・地球	72.4	74.5	75.4
観点別	科学的な思考・表現	49.7	58.0	59.6
	観察・実験の技能	45.0	45.3	50.6
	自然事象についての知識・理解	71.1	70.7	72.4

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



● 本校 ● 市

★指導の工夫と改善

○ 良好な状況が見られるもの ● 課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> 正答率は、宇都宮市の平均を4ポイント下回っている。 物の燃え方や水溶液の性質については、正答率が市の平均を上回っている項目が多い。 ふりこのきまりや電磁石の性質については、正答率が市の平均を下回っている項目が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 興味関心をもって実験に取り組めるように、授業の導入の仕方を工夫する。 学習内容の理解を深めるために、実験結果のまとめや考察の時間を十分に確保するとともに、児童が自ら自然の法則性を発見し、自分の言葉で説明できるように指導する。
生命・地球	<ul style="list-style-type: none"> 正答率は、宇都宮市の平均をやや下回っている。 魚のたんじょうや動植物の関連については、正答率が市の平均を上回っている項目が多い。 植物の光合成や月と太陽の関係については、正答率が市の平均を下回っている項目が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 月や地層の観察など、学校では実際に観察できない内容については、図書資料やインターネット動画などを活用して、学習内容の理解を深める。 動植物の観察では指導計画の自校化を図り、変化がとらえやすいように長い期間観察ができるようにする。